

# 「2019-2021 おとなのバンド大賞」受賞バンドライブ

2022年度「おとなのバンド大賞」の応募が始まりました。


このライブは、2022年度を盛り上げる意味で、2019～2021年度の同バンド大賞受賞バンドから選りすぐられた5バンドが都内某所に集結、ライブパフォーマンスをYouTubeLive でリアルタイム配信！という新たなチャレンジです。みなさま是非ご覧ください。

日時：2022/10/9 (Sat.) 13:15 配信開始 / 13:30 開演

YouTube Live リアルタイム配信

※2022/12/9/23:59 までの見逃しも視聴も可能です^^

配信視聴ご希望の方は、

 PassMarket からチケットをご購入ください。👉  
ご購入いただいた方に視聴用URLをお届けいたします。

¥1,000-

チケット販売期間：2022/9/1/0:00～12/9/21:00

リアルタイムで配信を楽しみたい方は、  
10/8(前日)の15:00 までにご購入手続きをお願いいたします



▲ PassMarket-URL

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02gn9qjexbg21.html>

出演バンド（出演順）：

外神田酔いどれハリケーン

イタバシケ

廻転

haru.kobayashi

桔梗屋

2020 ふとがね金太賞

2020 優秀賞、2021 おとバンdeグランプリ

2020 グランプリ、2021 ふとがね金太賞

2020 優秀賞、2021 審査員deグランプリ

2019 グランプリ、2021 清水仁賞

お問い合わせは、各バンド または [lbcj.info@gmail.com](mailto:lbcj.info@gmail.com) へ

## 2022年度「おとなのバンド大賞」応募受付中！

今年もたくさんのご応募、お待ちしております！

【応募期間】2022年8月1日(月)00:00～10月31日(月)15:00

【応募資格】40歳以上の方を1名以上含む20歳以上のメンバーのみで構成されたバンド(ソロ、デュオでの応募可)

【応募方法】WEB応募フォームからの応募、またはラジオNIKKEIへの郵送応募となります。

(どちらか一方を選んで応募してください)

○WEB応募フォームはこちら↓

<https://forms.gle/AQSadAtcj8kavFRKA>

※入力項目や注意事項は、WEB応募フォームでご確認ください。

○郵送応募の詳細は、ラジオNIKKEI「大人のラヂオ」サイト↓をご覧ください。

[http://www.radionikkei.jp/otona/sp/2022\\_3.html](http://www.radionikkei.jp/otona/sp/2022_3.html)

【選考・審査】

・WEB応募フォームからの応募曲は、おとバン会員投票を経て「おとバンde賞」を授与…①

・ラジオNIKKEIへの「郵送応募」の中から優秀曲を選考…②

・①+②の楽曲の中から

○審査員による審査 → 「グランプリ」、他各賞を審査選考

○おとバンde賞受賞曲のうち最高得票の楽曲 → 「おとバンde大賞」授与

【各賞発表】

・おとバンde賞①と 郵送応募からの優秀曲②の発表 11月下旬(予定)

・「グランプリ」、「おとバンde大賞」、他各賞の発表 12月30日(予定)

・応募期間中のラジオNIKKEI「大人のラヂオ」番組内で、毎月、話題性のある応募楽曲を「注目曲」としてご紹介する予定です。



▲WEB応募フォーム  
URL



特定非営利活動法人

おとなのバンド倶楽部

Lifelong Band Club Japan

## 外神田酔いどれハリケーン 東京都練馬区

- ・バズーカ井上、ボーカル、会社役員
- ・ハレルヤ今井、ギター／ボーカル、会社役員
- ・ジャンピエール藤森、ギター、会社役員
- ・セニョール窪田、ベースギター／ボーカル、会社員
- ・ホッピー長松、ドラム／ボーカル、会社員

同じ会社で働く仲間が集ったサラリーマンバンドです。結成は16年前。

時代が音楽を作り、音楽が時代を作るをモットーに、その時々々の社会風景をR&Bの曲調に落とし込む曲作りと、年に1、2回のライブに励んできました。

今時の日本で禁酒法かい、と思わず言いたくなる緊急事態が続いた2021年の曲タイトルはやっぱり「また延長かい」。仕事終わりの一杯ってこんなに素敵で大切だったんだと痛感したのは私だけではないはず。休業、強行、閉店…。のんべえと飲食店の悲喜こもごもを政治のドタバタを含め、敢えて明るくかつ飛ばす曲に仕上げってみました。曲終盤の「延長かい」の絶叫掛け合い。皆さんも是非ご唱和ください。(2021応募時のコメントから)

## イタバシケ 宮城県仙台市

- ・ハイチーズ板橋、ギター、自営業
- ・板橋直美、カホン／ボーカル、自営業
- ・パッシー板橋、ベースギター、フリーカメラマン

2018年4月結成。メンバー全員苗字が板橋という同姓バンド。札幌生まれ仙台育ちのハイチーズ板橋(ギター)と上越生まれ仙台育ちの板橋直美(ボーカル&カホン)は夫婦。会津出身仙台在住のパッシー板橋(ベース)はプロカメラマンとしても活躍。「仙台発POPでキュートでビートル的な60's風ロックロールバンド」のキャッチフレーズで仙台を中心に活動中。カホンボーカルを中心にしたドラムレス3ピースバンド故の抜群の機動力を売りにどんな場所でも演奏できます。ビートルズ等の60年代ブリティッシュイノベーションのエッセンスを大胆に取り入れた日本語ロックをぜひ一度お試しください。(2021応募時のコメントから)



## 廻転 東京都武蔵野市

- ・タケシ、ギター／ボーカル、会社員
- ・ヤンチ、ドラム、会社員
- ・ミサキ、キーボード、会社員
- ・タカシ、ベース、会社員

一度観たらトリコになる独特な世界観、宇宙観を持つバンド、廻転です。

2020年は念願のグランプリをいただきました！

2021、応募した「リング-Ring」は、メンバーのタケシが、故郷の沖縄から東京までギター一本背負って原付バイク一人旅、夜の移動中に大分県別府市でタイヤがパンクしてしまい、途方に暮れ、朝まで公園のベンチで野宿。もう4月でしたが、まだ寒い季節の心細い中、ベンチに腰掛けて、ふと顔をあげると、公園に隣接していた教会の十字架が月の明かりを反射して白く光っているのが見えて、幻想的な雰囲気の中、「幻」「月」「鐘」「羽」という単語がぶわっと思い浮かんでできた曲。コロナに翻弄されている只中ですが、今後活気ある日常を送れるように、おとパンを含む全てのエンターテインメントが更に飛躍するように、願いを込めました。(2021応募時のコメントから)

## haru.kobayashi 京都府京都市

- ・haru.kobayashi、ボーカル／作詞作曲、キャリアカウンセラー

京都で音楽活動をしている盲目のシンガーソングライターharu.kobayashiです。

6月11日に京都西陣のライブハウス天Qで2年半ぶりの弾き語りライブをしました。

つたないギターではありましたが、オリジナル曲を魂を込めて歌いました。久しぶりのライブ。終わった後の生ビールは最高でした。やはりライブが好きです。オンラインでも活動ができる時代になりましたが、目が見えないこともあり、やはりその場の空気感や会場のみなさんの声はリアル

だからこそその醍醐味があります。ライブができる幸せをかみしめながらビールを飲みました。

子どもたちと結成しているバンド「ストロベリーズ」も、子どもたちの成長に伴いいろいろと形を変えながら柔軟に活動を続けています。先日のライブではharu.のコーラスとしてストロベリーズに参加してもらったりして。今年はharu.kobayashiも、ストロベリーズも、新曲や新しいMVを制作できる

よう計画中です。(おとパンNL2022/7月号から)



## 桔梗屋 愛知県常滑市

- ・竹内修、ギター／ボーカル、会社員
- ・谷山 勝則、ベース、会社員
- ・宇津野敦士、ドラム、会社員
- ・吉岡博文、ギター、大学教員

最後のライブはいつ演ったのか...もう忘れてしまう位に時間が経ちました。バンド遊びが出来る時間はそれほど残っていないのに、月日だけは無為に過ぎて行き、何だか諦めの境地に達してきました。そんな最中に忘れられない出来事が...

娘。小さい頃から男を見る目が全くない心配していたのですが、ある日『フィアンセ』と称する彼氏を連れて来たのです。良かった！と祝福する気満々でしたが、娘が夢中な彼氏、何と！無職のバンドマン だと云うではありませんか！話をしているうちに娘の男はどんどん饒舌になり、反対に私はどんどん無口になって行きました。『バンドやってる男に近づくな！』と子供の頃から言い聞かせて来たのに...と女房に愚痴ると「因果応報ね」と一言で返されました。とてもとても悲しい... (2021応募時のコメントから)

